

人に優しい施設づくり お客様本位の最善のサービス

日常生活と変わらない、 ありのままで会館を利用できるように

「当会館では障がい者やご高齢者などにも、日常生活と変わらない“ありのまま”で安心してご利用いただきたいと思っております」(北川支配人)。

山崎製パン株式会社で取組んでいる障がい者の雇用率は2.2%にまで向上。人事に携わり、この推移を身近に経験されている北川支配人によるお客様本位のサービスの原点がそこにあります。「障がい者を受け入れる従業員個々人の中には協力的に援助する『気持ち』もさることながら、周囲全体への『気遣い』『気働き』の精神が芽生え職場環境が向上、一変しました」(同氏)。

「本来のバリアフリーとは、単に段差を埋めることなく、仮に平坦なところでも、つまずいた方に『大丈夫ですか?』と声をかけ、手を差しのべる、その気持ちが一番大事なバリアフリーです」(同氏)。

安心感を与える施設づくり

サービスの一環として、聴覚障がいをお持ちの方に筆談用具や専用の目覚まし時計を貸し出したり、客室の浴槽の段差を解消するためのマットを用意するなどの配慮があります。またロビーには多目的トイレやAEDも設置されています。「近年は盲導犬をお連れになるお客様も増えてきています。また、日常業務に必要な“手話”の対応が出来るように職員への教育も行っています」(北川支配人)。

障がいをお持ちの方もご高齢の方も自然なかたちで受け入れ、安心感を与えるような施設づくりのため、ラップポン・トレッカーとラク・アームが導入されました。



ラップポンの講習の様子

Interview



山崎製パン企業年金基金会館
支配人
北川 三郎 様

SUN CITY

山崎製パン企業年金基金会館

場 所 〒272-0034 千葉県市川市市川1-3-14
客 室 シングル14室/ツイン15室/スイート1室/和室1室
交通アクセス JR総武線 市川駅より徒歩2分
京成線 市川真間駅より徒歩5分
京葉道路 市川ICより15分